

プログラム作成団体紹介

- * 2018年「SDGsの目標達成のためのESD担い手育成事業」に参加いただいた皆さまが所属する団体の活動の概要をご紹介します。なお、団体に関するご質問の場合は、事務局 NPO 環パちば（E-mail info@kanpachiba.com TEL 090 8116 4633）までご連絡ください。

アースドクターふなばし

設立して12年、「めざすはストップ地球温暖化」をスローガンに地球温暖化防止のための啓発活動を推進しています。小学生から高校生成人までイベントを含めると年間約80講座ですが、体験を取り入れて「今日から一歩踏み出せる講座」を心がけています。また、市民公開講座（一昨年山崎直子氏、昨年シンポジウム）を中央公民館講堂で開催しています。（H28年環境教育活動部門で地球温暖化防止活動環境大臣賞受賞）

浦安水辺の会

三方を海と川に囲まれた水辺のまち・浦安。近いようで遠い水辺にもっと親しまいたい人が集まって2004年に団体ができました。河川や三番瀬などの海辺を活動場所に、リバーガイドツアー、三番瀬、境川などのクリーンアップ、Eボート体験乗船、ハゼ釣り教室。市庁舎・新浦安駅ビル「三番瀬水槽」の運営をしています。 <https://urayasu-mizube.jimdo.com/>

温暖化防止うらやす

浦安市地域の地球温暖化防止活動を、千葉県地球温暖化防止活動推進員が中心に、ゆるやかな運営を基本に活動しています。具体的には、浦安市環境フェア・市民活動フェスティバルへの参加、市民の環境意識アンケート調査、市内での環境学習の実施をしています。

<http://ohnishi.ecnet.jp/dummy/OnBouUrayasu>

グループ2000（環境に学ぶ）

1999年設立。里山整備と多くの学校ビオトープ作りに関わり、維持管理を行っている。その1つである千葉市立稲毛第二小学校ビオトープ（いのちの森）は、ヘイケボタルが自生して17年。豊かな自然環境となっている。その維持管理&活用として2002年から始めた「いのちの森の日」（親子自然体験教室、毎月1回開催）には毎年、延べ1,200人の親子が参加している。

<https://blog.goo.ne.jp/forest-k-y>（HPが現在更新中のため、ブログ「いのちの森の日」を参照下さい。）

NPO 法人千葉自然学校

千葉県内の自然体験活動団体をつなぐネットワーク型の自然学校として、平成15年より活動を行っています。自然体験を通して、千葉県の里山・里海の保全と地域の活性化を目指しています。また、ネットワーク会員との連携を強化し、県内全域で幅広い世代を対象とした自然体験活動を実施しています。千葉市・君津市・南房総市に活動拠点を置き、野外教育・環境教育・持続可能な地域づくりをキーワードに青少年教育施設や自然公園を運営しています。 <https://www.chiba-ns.net/>

NPO 法人ビオスの会

千葉市の焼却ごみの削減を目的に、生ゴミ資源化の普及活動をしている団体です。

焼却ごみの約半分を占める生ごみは、家庭で処理容器を使って堆肥にすることが出来、堆肥は野菜や花の肥料として利用することができます。講習会や説明会開催のほか、小学校で4年生を対象に「生ごみリサイクル教室」を開いています。

ファイバーリサイクル浦安

「もったいないね！」を合い言葉に、1998年発足以来、古着回収を活動の柱として浦安市、市川市行徳地区を中心に活動中。小中学校への出前授業、学習会・見学会開催、布ぞうり・裂き織りワークショップ、リサイクル着物市などを行い、衣のリサイクル活動を通じて、私たちの消費を考え、暮らしの見直しを提案し続けています。2018年からは浦安市内に活動拠点を構え、より地域に密着したゴミ減量啓発活動を行っています。 URL <https://fr-urayasu.jimdo.com/>

房総野生生物研究所

民間のそれも6名のメンバーからなる小さな研究所ですが、房総半島東部を中心とした野生生物に関する情報収集・調査研究・情報発信ができる機関を目指して活動しています。生物の観察・分類や生物多様性に関する書籍・資料と、顕微鏡（複数台）と実体顕微鏡などを常置し、お茶を飲みながら雑談できるスペースも備えていますので、気軽にお立ち寄りください。

所在地：千葉県いすみ市大原 7952 f acebook：「房総野生生物研究所」で検索

八千代エンジニアリング株式会社

弊社は建設コンサルタントとして、地域と連携を深め、地域の課題解決に取り組んでいます。例えば印旛沼では、ナガエツルノゲイトウ駆除作戦を通して、自治体などのほか、学生ボランティア団体などの方と共に駆除に参加した他、外来種の駆除後の利活用について情報発信、問題提起などを行い、課題解決に努めています。弊社HP：<http://www.yachiyo-eng.co.jp/>

八千代市ほたるの里づくり実行委員会

生きものを通して、自然の仕組みを理解し共生するため、ホテルをはじめ、多様な生物の生息環境づくりを、市民・企業・八千代市とのグラウンドワーク方式で進めています。1998年に設立後20年過ぎ、植物や水辺の生き物が住める環境づくりが評価され、生物多様性保全上重要な里地里山に環境省より選定されました。おや子生き物探検隊、生き物観察会、里の整備活動、里山保全協議会との連携など活動しています。<http://www.city.yachiyo.chiba.jp/123508/page000009.html>

特定非営利活動法人 環境パートナーシップちば(NPO 環パちば)

前身の環境パートナーシップちばが20年経ち、平成30年1月に法人格を取得しました。会の目的は、環境活動の推進と充実を図るため、市民・団体・企業・行政・学校とのパートナーシップのもと、「持続可能な開発に向けた目標(SDGs)」や「持続可能な開発のための教育(ESD)」の視点を意識して、さらなる持続可能な社会の実現をめざすことです。具体的には、環境講座、エコメッセちば事務局機能、多様な主体との協働へ取り組んでいます。<http://kanpachiba.com/>